

食育推進事業 令和5年度実績および令和6年度計画 ② 仙台市事業

資料 1-2

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針						
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ					
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1								
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	品	こと	その他食育に関する	ル	多様なライフスタイル	的	一	日	
1	継続	危機管理局	減災推進課	災害に備えたローリングストック等の食料備蓄の普及啓発	一般市民	災害用備蓄について市民に普及啓発	市政出前講座や防災・減災アドバイザーの講座、仙台防災未来フォーラム、せんだい防災のひろばなどのイベント等において、災害用備蓄のローリングストック等を市民へ啓発した。	市政出前講座や防災・減災アドバイザーの講座、仙台防災未来フォーラム、せんだい防災のひろばなどのイベント等において、災害用備蓄のローリングストック等を市民へ啓発する。																		
2	継続	市民局	消費生活センター	食品に関する講座等の開催	一般市民	食品や食育に対する意識啓発を目的に、食に関する様々な情報を発信する。○消費生活講座の開催	10月、1回、参加63名	7月・10月、2回																		
3	継続	市民局	消費生活センター	広報誌「ゆたかな暮らし」の発行	一般市民	消費生活に関連する様々な情報の提供。	6月、9月、12月、3月（4回）に、食品表示に関する記事を掲載した。 （発行部数 各9,000部×4回= 36,000部）	9月、3月（2回予定）に、食品ロスや食品表示に関する記事を掲載する。 （発行部数 各9,000部×2回= 18,000部）																		
4	継続	市民局	消費生活センター	ホームページによる情報提供	一般市民	食品表示に関する情報の提供。	年間を通じて食品表示に関する記事を掲載し、情報提供を行った。	年間を通じて食品表示に関する記事を掲載し、情報提供を行う。																		
5	継続	市民局	消費生活センター	消費生活センター内情報コーナーでの情報発信	一般市民	行政機関や、各種団体の啓発資料等を設置し、情報提供の場とする。	年間を通じて行政機関や各種団体の啓発資料等を設置し、情報提供を行った。	年間を通じて行政機関や各種団体の啓発資料等を設置し、情報提供を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
6	継続	市民局	消費生活センター	仙台市オリジナル消費者教育教材の製作・配布	一般市民	消費生活の知識を楽しく学ぶことができる消費者教育ウェブ教材「伊達学園」において、幼児期から成人まで発達段階に応じた情報提供を行う。また、学校における消費者教育をより一層支援することを目的とした小学校高学年向けのウェブコンテンツ「授業でござる」では、お金の使い方や地産地消などの情報提供を行う。	随時	随時																		
7	継続	市民局	消費生活センター	仙台市オリジナル消費者教育教材の製作・配布	小・中学生	子ども達が消費生活について関心を持って学べるリーフレット等を製作し、市内の小中学校へ情報提供。 ①めざせ！買い物名人（小学校高学年用リーフレット）－ウェブ教材「伊達学園」内に電子教材として掲載。 ②めざせ！賢い消費者 伊達なくらし入門（中学生用副読本）－市内中学校へ配布。	年1回(3月)	年1回(3月予定) (②については、令和6年度より電子パンフレット対応)																		
8	継続	健康福祉局	高齢企画課	高齢者食の自立支援サービス事業	高齢者	要支援・要介護認定等を受けている高齢者のうち、食事の準備が困難な方に対し、栄養バランスのとれた弁当を手渡しで配食することにより、低栄養状態の予防・改善及び安否確認を行う。	登録者数 1,398名 (R5年度末時点) 延配食数 271,345食	配食計画数 283,129食																		
9	継続	健康福祉局	地域包括ケア推進課	シニア世代向け介護予防栄養講座	おおむね65歳以上の市民	概ね65歳以上の方で構成されている地域で活動する団体に宮城県栄養士の管理栄養士等を派遣し、「栄養講話」や「調理実習」を通じて食の大切さの普及啓発を行う。	・実施回数 12回 ・参加者数 150人	・様々な団体に事業を周知し、利用していただくために、他事業と連携しながら、関係機関に当該事業のチラシを配架することで、配架先を昨年度よりも増やす。 ・申込方法や利用方法は、昨年度同様。	○	○	○	○														

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針					
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ			
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1						
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品の周知	環境負荷の小さい食	こと	その他食育に関する	多様なライフスタイル	的(組織横断)	日常へ対応(新たな)	
10	継続	健康福祉局	地域包括ケア推進課	介護予防把握事業	70歳、75歳、80歳市民(事業対象者、要介護・要支援認定を受けている方を除く)	生活機能を確認するためのチェックリストに咀嚼嚥下の項目を設定し送付。機能低下が心配される場合、介護予防の取り組みを勧奨。	・豊齢力チェックリスト等の送付：32672人 ・豊齢力チェックリスト該当者への送付：6852人 ([参考]豊齢力チェックリスト該当者において、 ①栄養に関わる設問No11~12のうち2点以上に該当した者の数：176人、 ②歯や口に関わる設問No13-15のうち2点以上に該当した者の数：2538人) ・地域包括支援センターによる訪問の案内の送付：1935人	70歳・75歳の方には、フレイルチェック等を送付し、介護・フレイル予防に係る情報について周知する。 80歳の方には、豊齢力チェックリストを送付し、必要な方には介護・フレイル予防や健康づくりについての取り組みを紹介する。	○	○	○													
11	継続	健康福祉局	地域包括ケア推進課	介護予防教室	おおむね65歳以上の市民	介護予防の普及啓発を図ること等を目的に、地域包括支援センターが運動教室や栄養講座、「認知症の正しい理解」に関する講座等を実施する。	・開催回数:1,064回(うち栄養188回、口腔237回) ・延べ参加者数:12,860人(うち栄養2,115人、口腔2,936回)	R5と同様に実施	○	○	○	○												
12	継続	健康福祉局	地域包括ケア推進課	訪問・通所運動型短期集中予防サービス	事業対象者、要支援1、2の方	リハビリ専門職等がご自宅を訪問し、生活状況や課題を確認したうえで、通所による運動、栄養改善、口腔機能向上に向けた介護予防プログラムを3か月間集中的に行う。また、自宅でもできる運動方法等を学び、習慣的に健康づくりやフレイル予防に取り組むことを目指す。	令和6年度からの新規事業 ※令和5年度までは「元気応援教室(通所型短期集中予防サービス)」として実施。(実績：実人数117人)	市内5事業所で事業を実施する。	○	○	○	○												
13	新規	健康福祉局	地域包括ケア推進課	フレイル予防応援教室	65歳以上の市民(SARC-Fに該当する方)	スポーツクラブ等で行う運動教室に参加し、外出や運動などの習慣を身に着ける。(口腔や栄養のプログラムは任意で実施)	令和6年度からの新規事業	市内20事業所で事業を実施する。	○	○	○	○												
14	継続	健康福祉局	保険年金課	国民健康保険特定保健指導	国民健康保険特定保健指導対象者	メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣を改善するための保健指導を行うことにより、対象者が自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようになることを通して、生活習慣病の予防につなげる。(第3期データヘルス計画より)	動機付け支援実施率：11.6%(R4法定報告) 積極的支援実施率：7.8%(R4法定報告) ※R5法定報告については、R7報告時に回答します。	・(動機付け)【拡充】登録医療機関の実施状況等の把握を行い、登録医療機関の意見を参考にしながら、実施率向上に向けた体制や支援、指導方法の見直しに取り組む。 ・(積極的)【拡充】委託事業者と連携を図りながら、ICTの活用による対象者が利用しやすい方法や、夜間・休日の実施による環境の整備等、実施率向上に向けた実施方法の見直しを行う。		○	○													
15	継続	健康福祉局	健康政策課	仙台市ホームページ食育のページでの発信	一般市民	食育事業の紹介、関係機関等へのリンクなど、情報を発信	・せんだい食育ネットで食育の情報を集約 閲覧数：1,574件	仙台市食育推進計画(第3期)に合わせ、内容を充実させる	○	○														
16	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	食育月間事業 食育の日普及啓発	一般市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 ・月間等に合わせたパネル展の実施、庁内放送、庁内デジタルサイネージ、啓発資料の配布による食育啓発 ・関係機関(児童館、市民センター、図書館、食生活改善推進員等)と連携してのパネル展実施・啓発物の掲示等 【健康政策課】 ・食育月間についてSNSで発信	・パネル展の実施 13回 ・資料等配布 4,338部 ・月間および食育の日の庁内放送 77回 ・関係機関・団体との連携による取組：38施設(団体) ・Facebook、Instagramの配信 各1回	・啓発内容の拡充(食品ロス等) ・「朝ブラ!」の内容を盛り込んだ啓発 ・【泉区】ワークショップの再開 ・【若林区】他事業と連携した食育レシピの配布 ・【秋保総合支所】地域に向かいでの啓発	○	○	○	○	○	○	○	○								

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針							
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ					
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1								
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食文化・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食文化・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する								
17	継続	健康福祉局	健康政策課	フェイスブックおよびInstagramによる健康情報の発信	一般市民	健康政策課フェイスブックページおよびInstagram「仙台伊達なキッチン-だてきち」で、食を中心にした健康情報や簡単レシピなどの発信	Instagram：発信50回、フォロワー数289人 Facebook：発信50回、フォロワー数113人	各団体等と連携し、Instagramを相互活用した食育啓発	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18	継続	健康福祉局	健康政策課 各総合支所保健福祉課 泉区家庭健康課	食生活改善推進員の活動支援	食生活改善推進員	【宮城総合支所保健福祉課・秋保総合支所保健福祉課・泉区家庭健康課】 食を通じた健康づくりボランティア「食生活改善推進員会（宮城・秋保・泉）」の活動支援 ・会の活動や運営等における情報提供や助言 ・食生活改善推進員の育成支援（研修会の実施など）	・仙台市食生活改善推進員協議会打ち合わせ会の開催 2回 ・日本食生活協会委託事業の実施 ・宮城県委託事業の実施	・仙台市食生活改善推進員協議会打ち合わせ会の開催 年2回 ・日本食生活協会委託事業、宮城県委託事業実施の支援	○	○	○	○	○	○												
19	継続	健康福祉局	健康政策課	大学との連携による若い世代への食育推進事業「大学生の食育プロジェクト」	若い世代	若い世代への食育啓発のため、同世代の学生が自らのアイデアで、より多くの若者に食の大切さを浸透させ、食育の関心を高める取り組みを行う。	・インスタレシピコンテストの周知およびコンテストへの参加 ・企画会議 4回開催、参加者（実人数）7人	・減塩、野菜摂取等、仙台的若い世代の食の課題を意識した、レシピコンテストやワークショップ等の企画を実施	○	○	○	○														
20	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	地域健康教育（乳幼児）	地域の子育て中の保護者	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 乳幼児期の食生活についての講話、個別相談等	27回 延157組参加 個別相談 30件	R5と同様に実施	○	○	○	○														
21	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	訪問栄養指導事業	おもに妊産婦、乳幼児の保護者など	【健康政策課】訪問栄養相談員の委嘱 【各区家庭健康課・宮城総合支所保健福祉課】 家庭訪問による、生活実態に合った具体的な食事に関する支援	訪問栄養相談員委嘱：24名 訪問実績：妊産婦0人、乳幼児283人（うち29件職員対応）、その他（～39歳）0人	母子保健事業等を通じて広く事業を周知し、利用につなげる。	○	○		○														
22	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	食生活・栄養相談（妊産婦・乳幼児）	乳幼児の保護者及び妊産婦	【各区家庭健康課・各支所保健福祉課】 電話、来所による栄養相談（随時）	妊産婦 14件、乳幼児 374件	R5と同様に実施	○	○		○														
23	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	地域健康教育（成人）	一般市民（成人）	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 町内会、地域事業所等での、生活習慣病予防などをテーマにした講話、個別相談等	7回、延205人参加 個別栄養相談 13件	区・地域の実情に合わせた啓発内容を盛り込む	○	○	○															
24	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	食生活・栄養相談（40～64歳）	一般市民（40～64歳）	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 訪問、電話、来所による栄養相談（随時）	56件	R5と同様に実施	○	○	○															
25	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	地域健康教育（高齢者・介護予防）	高齢者やその家族	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 町内会、老人クラブ、地区社会福祉協議会のサロン等を対象とした、高齢者の低栄養や介護予防に関する講話、栄養相談等	22回 延319人参加 個別栄養相談 4件	R5と同様に実施	○	○	○															
26	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	食生活・栄養相談（65歳以上）	一般市民（65歳以上）	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 訪問、電話、来所による栄養相談（随時）	訪問による相談 7件、電話・来所による相談 115件	R5と同様に実施	○	○	○															

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点												★推進方針		
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他	ア	イ	ウ		
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1					
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する					
27	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	介護予防サポーター事業における健康教育	介護予防運動サポーター	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 ・介護予防運動サポータースキルアップ研修会等で、必要に応じ健康的な食生活について支援実施 ・サポーターを通じた地域の高齢者への普及啓発を図る。 ・介護予防運動サポータースキルアップ研修会等における歯科健康教育（オーラルフレイルを予防して健康寿命の延伸を目指す）	9回 延184人参加	・媒体等を活用し、より実践的な内容でわかりやすくフレイルの予防方法を周知。介護予防サポーターが周囲の高齢者に伝達しやすい内容を伝える。		○	○									○	○		
28	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	区民まつりや地域のまつり、イベントでの啓発普及	一般市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 ・健康づくりブースにおいて、クイズや演習など、媒体を活用した展示等による普及啓発	17回 延724人参加	食育への興味を高める媒体を工夫しながら実施	○	○	○	○											
29	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	健康増進普及月間事業 ・食生活改善普及運動	一般市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 ・月間に合わせた、市政だより、区ホームページ、庁内放送、パネル展、資料・レシビ等の配布等による普及啓発 ・関連施設との連携によるブース設置、イベントの開催 ・講演会開催	パネル展の実施 11回 来場者数延 2,326人 【青葉区家庭健康課】 講演会の案内へ啓発資料同封 1回 467部	・健康増進につながる健康レシビの配布 ・関係施設等と連携し、様々な場所での資料掲示やパネル展を実施することで、より多くの市民への啓発をねらう	○	○	○	○											
30	新規	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	仙台市食環境整備事業「仙台伊達なマルシェ-だてまる」	食料品等販売店 一般市民	市民が食を通じた健康づくりを自然と意識できるよう、①または②の取り組みを行う食料品販売店を登録し、市民へ情報発信する。 ①「塩eco（減塩）」：減塩商品についてのコーナー設置または減塩商品に注目することができる啓発を行う。 ②「栄養バランス」：1食で栄養バランスが整う弁当の紹介や、惣菜等の組み合わせの提案を行う。	R6新規事業	・食料品等販売店への事業周知・説明、新規登録店の募集、啓発実施のサポート ・市民に対し、事業で使用しているマークを活用した健康的な食生活についての啓発、登録店舗の周知 ・ホームページ、Instagram「仙台伊達なキッチン-だてまき」を活用した周知		○													
31	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	給食施設指導	特定給食施設 条例に基づく給食施設	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 健康増進法に基づく特定給食施設、条例に基づくその他の給食施設に対する、栄養管理、衛生管理指導	・全市研修会、管内研修会の実施 開催回数：6回（管内1回×5区、全市1回）延374施設参加 ・巡回指導 延150施設 ・電話等での相談：13件	・研修会についてはR5と同様回数で実施。 ・施設への指導に併せ、喫食者・従事者を対象とした働き盛り世代への健康づくりの啓発を実施。		○		○											
32	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	食品表示の知識普及、活用の推進	一般市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 健康教育、食育講座および健康づくりや食育に関するイベント等において食品表示について知識の普及啓発の実施	健康教育での啓発 15回 238人 イベントでの啓発資料配布 3回 217部	・仙台市食環境整備事業「仙台伊達なマルシェ-だてまる」との連動した啓発 ・機能性表示食品を含む健康食品の安全な活用方法についてを併せて啓発		○		○											
33	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	母子健康手帳交付時歯科健康教育	妊婦	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 母子手帳交付時に食生活を含めた歯科保健指導の実施	母子健康手帳交付者 6,670名	妊婦歯科健康診査の受診勧奨の継続とかかりつけ歯科医での継続管理受診の啓発		○	○												
34	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	乳幼児歯科健康教育	乳幼児	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 離乳食教室、育児グループ、児童館等において、歯科保健指導・健康教育・健康相談等の実施	開設回数98回 参加者数（延）823名	乳児を持つ保護者・家族に対する離乳食の進め方や工夫、望ましい食習慣の確立、健全な咀嚼機能の育成に向けての支援を強化		○	○												

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針							
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他	ア	イ	ウ					
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1								
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する								
35	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	各種幼児歯科健診事後指導	幼児	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 むし歯ハイリスク児に対して、適切な時期に電話・文書（必要に応じて訪問）を実施	1歳6か月児 443人 2歳6か月児503人 3歳児 14人	事後指導の対象を拡大（新たに、要観察歯またはむし歯があり、かかりつけ歯科医を持つ者も対象とする）																		
36	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	フッ化物洗口導入支援事業	幼児	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 フッ化物洗口の新規導入を希望する市内保育所・幼稚園等に技術支援や必要物品の提供	フッ化物洗口実施施設178件 (R4年度：174件)	私立幼稚園連合会総会，認定こども園施設長会，民間保育園長会，保育士研修会等での啓発を強化。																		
37	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	学齢期の歯科健康教育、学校保健関係者との懇談会開催	学齢期	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 児童館・小中高等学校等における健康教育の実施、および、養護教諭等の学校保健関係者との懇談会の開催	開設回数13回 参加者数（延）621名	食育や防煙教育等と連携した取り組みを実施																		
38	継続	健康福祉局	健康政策課	20歳のデンタルケア、30歳歯周病検診	20、30歳の市民	仙台市独自の事業で、20歳の歯科検診、30歳の歯周病検診の実施	受診者数 20歳：1,164名 30歳723名 受診率 20歳：10.3% 30歳6.1%	国の歯周病検診マニュアルを踏まえた診査基準の改訂，保健指導の強化を図る																		
39	継続	健康福祉局	健康政策課	歯周病検診	40歳から70歳の節目者	40歳から70歳の節目者に対する歯周病検診の実施	受診者数40歳974名 50歳1287名 60歳1153名 70歳1809名 受診率40歳6.7% 50歳7.2% 60歳9.0% 70歳14.9%	国の歯周病検診マニュアルを踏まえた診査基準の改訂，保健指導の強化を図る																		
40	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	健康教育・健康相談	成人	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 成人市民に対する歯科保健指導・健康教育、個別の歯科検診相談の実施	開設回数37回 参加者数（延）1068名	オーラルフレイルに関する正しい知識、予防法の普及啓発と、認知度の向上を図る。																		
41	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	障害児（者）施設歯科健康診査事業・歯科健康教育	障害者施設通所者とその保護者、施設スタッフ	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 障害者通所施設へ対する年2回の歯科健康診査・保健指導の実施	11施設 23回 延287人	各施設が歯科保健に関して抱える課題の把握に努める。																		
42	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	歯と口の健康週間事業	市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 6月4日から10日までの週間に合わせて、パネル展示・懸垂幕掲示・教材貸出等の啓発事業	参加者 延 11,682人	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として見合わせていた「市民のつどい」をリアル開催し、啓発の強化を図る。																		
43	継続	健康福祉局	健康政策課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	歯と口腔の健康づくり月間、健康増進普及月間、地域健康まつりなどの市民啓発事業	市民	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 月間等に合わせて、パネル展や歯科相談などの実施	参加者 延 15,661人	生活習慣の改善等と合わせた啓発の強化を図る。																		
44	継続	健康福祉局	生活衛生課	せんだい食の安全サポーター制度	せんだい食の安全情報コミュニケーター	地域におけるパンフレット配布活動の実施	4回実施	地域におけるパンフレット配布活動の実施																		
45	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課 宮城総合支所保健福祉課	食中毒防止等のパンフレット、ポスター配布による啓発	一般市民、食品等事業者	【各区衛生課・宮城総合支所保健福祉課】 ・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布	パンフレット配布：9945部 「食の情報館」配布：4000部	【各区衛生課・宮城総合支所保健福祉課】 ・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布																		
46	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	ホームページによる食品衛生情報の提供	一般市民、食品等事業者	【各区衛生課】 ホームページによる食品衛生情報の提供	随時更新	【各区衛生課】 ・ホームページによる食品衛生情報の提供																		

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針							
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ					
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1								
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する								
47	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品の安全性に関する講演会の開催	一般市民	【各区衛生課】 食品の安全性に関する講演会の開催	2月21日実施、オンライン会場集合型併用開催、96名参加	【各区衛生課】 ・食品の安全性に関する講演会の開催																		
48	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品の安全性に関する講習会の実施	一般市民	【各区衛生課】 ・市政出前講座（担当テーマ：安全・安心の食生活）における食品衛生情報の提供 ・市民向け食品衛生講習会の実施	市政出前講座：9回、256名 市民向け食品衛生講習会：54回、646名	【各区衛生課】 ・市政出前講座（担当テーマ：安全・安心の食生活）における食品衛生情報の提供 ・市民向け食品衛生講習会の実施																		
49	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品の安全性等に関する相談対応	一般市民	【各区衛生課】 ・食品の安全性や表示等に関する電話相談、問い合わせ等への対応	随時対応	【各区衛生課】 ・食品の安全性や表示等に関する電話相談、問い合わせ等への対応																		
50	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	せんだい食の安全サポーター制度	せんだい食の安全サポーター	【各区衛生課】 ・せんだい食の安全サポーター会議における食品衛生情報の提供 ・食肉まつり等における食品衛生普及啓発活動	せんだい食の安全サポーター会議：3回実施 せんだい食の安全情報アドバイザーによる食品衛生普及活動：2回実施 食肉まつり：中止	【各区衛生課】 ・せんだい食の安全サポーター会議における食品衛生情報の提供 ・せんだい食の安全情報アドバイザーによる食品衛生普及活動																		
51	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品衛生監視指導計画の策定と実施	食品等事業者	【各区衛生課】 食品衛生監視指導計画に基づく食品等営業施設の監視指導の実施	随時実施	【各区衛生課】 ・食品衛生監視指導計画に基づく食品等営業施設の監視指導の実施																		
52	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	ファクシミリ等による食品衛生情報の提供	食品等事業者	【各区衛生課】 ファクシミリ等による食品衛生情報の提供	ファクシミリ：130回 メール：6回	【各区衛生課】 ・ファクシミリ等による食品衛生情報の提供																		
53	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品等事業者に対する衛生講習会の実施	食品等事業者	【各区衛生課】 食品等事業者等に対する衛生講習会の実施	事業者向け衛生講習会：77回、2232人	【各区衛生課】 ・食品等事業者等に対する衛生講習会の実施																		
54	継続	健康福祉局	生活衛生課 各区衛生課	食品等事業者経営者セミナーの開催	食品等事業者	【各区衛生課】 食品等事業者経営者セミナーの開催	10月31日実施、オンライン、35名参加	【各区衛生課】 ・食品等事業者経営者セミナーの開催																		
55	継続	こども若者局	こども家庭保健課	仙台市ホームページ「くらしのガイド『子育て』」での情報発信	一般市民	妊娠中の食生活や、離乳食、幼児食などの情報を提供	子育てサポートブック「たのしねっと」に掲載している内容（妊娠中の食生活・離乳食・幼児食について）の情報を発信を実施	随時																		
56	継続	こども若者局	こども家庭保健課	妊婦歯科健康診査	妊婦	妊婦を対象とした歯科健康診査、保健指導の実施	受診者数：3,089人 受診率：46.3%	各登録医療機関にて随時実施予定																		
57	継続	こども若者局	こども家庭保健課	フッ化物歯面塗布助成事業	乳幼児	「3歳児カリエスフリー」を目指し、フッ化物歯面塗布1回分の助成と歯科保健指導の実施。	受診者数：3,424人 受診率：45.7%	各登録医療機関にて随時実施予定																		
58	継続	こども若者局	こども家庭保健課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	1歳6か月、2歳6か月、3歳児歯科健康診査	幼児	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 健診時の集団指導および歯科検診時の個別指導を実施	1歳6か月児健診：200回、7098人 2歳6か月児歯科健康診査：201回、7267人 3歳児健康診査：210回、7535人	1歳6か月児健診：197回予定 2歳6か月児歯科健康診査：199回予定 3歳児健康診査：207回予定																		
59	継続	こども若者局	こども家庭保健課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	母子手帳交付説明会、母親教室等での啓発	妊産婦 その家族	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 妊娠中の食生活や歯と口の状況の確認と、家族を含めた健康的な食習慣および歯と口の健康についての啓発・相談・指導	母子手帳交付説明会：113回、479人 母親（両親）教室：109回、1,589人	年間113回開催予定																		

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針						
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1							
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する							
60	継続	こども若者局	こども家庭保健課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	3～4か月児育児教室での啓発	乳児の保護者	【各区家庭健康課・各総合支所保健福祉課】 乳児の食生活や乳歯についての資料配布、パネル展示等	3～4か月時育児教室：224回、5,740人	年間224回開催予定		○	○														
61	継続	こども若者局	こども家庭保健課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	離乳食教室	乳児の保護者	【各区家庭健康課・各支所保健福祉課】 ・離乳食の進め方や具体的な調理の方法および乳児の口腔機能の発達についての集団指導・個別相談の実施 ・参加者間の情報交換により、親同士のつながりをもつ機会とする	離乳食教室：67回、524人	年間66回開催予定	○	○	○											○	○		
62	継続	こども若者局	こども家庭保健課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診における啓発	幼児の保護者	【各区家庭健康課・各支所保健福祉課】 幼児期の健康的な食生活と家庭を含めた家族全体の食生活についての啓発と、個別相談	1歳6か月児健診：200回、個別相談 1180人 2歳6か月児歯科健康診査：201回、個別相談 756人 3歳児健康診査：210回、個別相談 557人	1歳6か月児健診：197回予定 2歳6か月児歯科健康診査：199回予定 3歳児健康診査：207回予定	○	○	○												○		
63	継続	こども若者局	こども支援給付課	子どもの居場所づくり支援事業	一般市民	食事の提供や学習支援などを通じて、子どもが安心して過ごせる居場所を提供する「子ども食堂」の運営団体に対して、開設・運営費の助成を行うとともに、ネットワーク会議の開催により運営ノウハウの共有などの支援を行う。	こども食堂の助成要件の見直しを行ったほか、食材料費高騰に対する令和5年度の助成上限額を上乗せするなど、運営団体への支援充実を図った。 助成実績件数：29件 助成実績額：5,412,800円 (通常分4,953,000円、物価高騰対策分：459,800円)	令和6年度も継続して子ども食堂への助成を実施するほか、ネットワーク会議の開催により、団体間での意見交換を行い、地域での子どもの居場所づくりを支援していく。			○												○		
64	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修（地域型） 専門研修 認定こども園栄養士研修	幼保連携型・保育所型・幼稚園型認定こども園	乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等について理解を深め、施設での実践に繋げる。	「乳幼児における食生活の現状と課題から」 7月26日実施 参加者数 68名	8月30日実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	継続	こども若者局	運営支援課	離乳食・幼児食講座、試食会	地域の子育て家庭保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 各保育所等及び子育て支援センターでの離乳食講座、幼児食講座の実施を通して、子育て家庭の保護者へ健康的な食習慣について情報発信をする。	随時実施	随時実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	継続	こども若者局	運営支援課	献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ	保育所等入所児童の保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 保育所等の給食だよりを通して、給食や乳幼児期の食事・食習慣への理解を深める。	通年実施	通年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	継続	こども若者局	運営支援課	親子調理活動	保育所等入所児童と保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 保育参観や懇談会等で親子調理活動を実施し、親子で食事作りを楽しみ、家庭での食への興味や関心を深める。	随時実施	随時実施		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	継続	こども若者局	運営支援課	保護者への啓発	保育所等入所児童の保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 ・給食だよりに食育活動報告を載せ、保護者に周知する。 ・懇談会や給食試食会を実施する。	通年実施	通年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針							
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ						
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1									
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する									
69	継続	こども若者局	運営支援課	保育所等における食育の充実	保育所等入所児童と保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 ・各施設において「食育の計画」並びに「食育活動計画」を作成し、保育の中での食育を推進する。 ・毎日の食事の提供や食事の場面を通して、食事のマナーや食習慣、食事前後の衛生習慣を身につけるよう働きかける。 ・各施設での食育活動を通して、朝食を毎日バランスよく食べる家庭が増えることを目指す。	通年実施	通年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
70	継続	こども若者局	運営支援課	畑作りとその収穫物を利用した食事作り	保育所等入所児童	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 ・畑作りの年間計画をたてる。 ・子どもに、作物の世話や成長の観察、収穫を通して働きかけを保育の中で実施し、食べる体験までつなげる。 ・収穫物を計画的に給食のメニューに取り入れる。	通年実施	通年実施																		○	
71	継続	こども若者局	運営支援課	保育所等給食における食文化の継承	保育所等入所児童	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 給食の献立や行事に、行事食や郷土料理（伝統食）を提供することを通じて地域の食事を味わったり、由来を知ったりする。	随時実施	随時実施	○	○	○	○	○	○													○
72	継続	こども若者局	運営支援課	保育所等給食における地場産物の活用推進	保育所等入所児童と保護者	【公立保育所・私立保育園（所）・認定こども園】 ・地域の生産者との連携により、米や季節の野菜を給食のメニューに取り入れる。 また、生産者と児童が野菜や食材を通して交流を図り、流通について学んだり、感謝の気持ちを持つ。 ・保護者にも活動の様子を伝え、地元の食材に関心を持ってもらう。	通年実施	通年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修 専門研修 栄養士研修	公立保育所栄養士	乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等について理解を深め、施設での実践に繋げる。	「災害時の保育所の対応」 8月18日実施 参加者数31名	9月4日実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修 専門研修 技師職員研修	公立保育所技師	乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等について理解を深め、施設での実践に繋げる。	「調理学について」 8月7日実施 参加者数28名	8月1日実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修（地域型） 専門研修 調理担当者研修	①小規模A・B型保育事業②家庭的保育事業・小規模C型保育事業	保育所給食の実際について、献立作成、調理と衛生管理の実際について学び、施設での実践に繋げる。 対象者①②を交互に実施する	「保育施設としての衛生的な調理の方法について」 10月2日、10月31日、11月20日実施 参加者数 ① 29名	10月、11月実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針					
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他		ア	イ	ウ			
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2						
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい食事	健康な歯と口の維持	安全な食生活	地元食材・郷土料理の活用	進和食文化の理解促進	地元食材・旬の食材の活用	食品ロス削減	環境負荷の小さい食品の周知	環境負荷の小さい食品の周知	その他食育に関する	多様なライフスタイルに対応	的(組織横断)	日時代へ対応(新たなデジタル)			
76	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市地域拠点保育所事業	小規模A・B・C型保育事業・事業所内保育事業・家庭的保育事業・私立保育園(所)・認定こども園	・地域における保育施策の質の向上 公立保育所栄養士による、調理従事者情報交換会・個別相談・離乳食講座・拡大OJT等の開催により、食事提供・食育について共に学び合い、各施設の給食業務・食育推進を支援する。	随時実施	随時実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	継続	こども若者局	運営支援課	保育所連合会栄養士研修等	栄養士	【仙台市保育所連合会】 ・保育所連合会栄養士研修で乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等についての理解を深め、施設での実践に繋げる。 ・栄養士研究委員会にてテーマを設けて研究・発表する。	研修「小児の身体の機能の発達と食行動について」 「小児の肥満について」 9月21日実施 参加者数175名 研究「ステップアップあさごはん！3」 ～朝食の質の向上を目指して～	研修 「小児の身体機能の発達と食行動について part2」 「災害への備えと発災時の対応」 7月2日実施 研究については通年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	継続	こども若者局	運営支援課	保育所連合会給食担当者研修会	調理員・栄養士	【仙台市保育所連合会】 乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等についての理解を深め、施設での実践に繋げる。	「食物アレルギーについて」 9月5日実施 参加者数149名	8月8日実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修(地域型) 専門研修 小規模A型B型事業所内栄養士研修	小規模A・B型保育事業 事業所内保育事業	乳幼児期の栄養管理、食事提供における給食管理、衛生管理等について理解を深め、施設での実践に繋げる。	「離乳期の発達や発育・離乳食について」 8月24日実施 参加者数82名	9月30日実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	継続	こども若者局	運営支援課	仙台市主催研修(地域型) 専門研修 食物アレルギー研修	①公立保育所・私立保育園(所)・認定こども園の保育従事者等 ②小規模・事業所内・家庭的保育事業の保育従事者等	乳幼児期におけるアレルギー、アレルギー対応の基本について学ぶ。 対象者①②を交互に実施する	「知っておきたい乳幼児における食物アレルギーの基礎知識」11月2日実施 参加者数103名	10月16日実施予定	○												○	○	○	○	○
81	継続	こども若者局	運営支援課	業務研修	保育所等職員	職場内で食育や食物アレルギーの研修を実施し、正しい知識を得るとともに職員間での共通理解を深め実践につなげる。	随時実施	随時実施															○		○
82	継続	こども若者局	運営支援課	食物アレルギー研修会	保育所等職員	「エビペン®」を処方された乳幼児がいる保育所において研修会を実施する。	貸出箇所数 1か所 運営支援課保健師による訪問指導 23か所 301名参加	随時実施															○		○

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針						
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他		ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2							
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食文化・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食文化・旬の食材	食品ロス削減	品の周知の小さい食	環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する	ル多様なライフスタイル	的(組織横断)	日時代へ対応(新たな)				
83	継続	こども若者局	運営支援課	訪問相談	地域の子育て家庭保護者	【公立保育所・私立保育園(所)・認定こども園】 地域子育て家庭へ訪問し、乳幼児の食のすすめ方について個別に相談指導を行う。	随時実施	随時実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
84	継続	こども若者局	運営支援課	市民センター、児童館への出前講座	地域の子育て家庭保護者	【公立保育所・私立保育園(所)・認定こども園】 児童館、市民センターで離乳食講座、幼児食講座を実施し(出前講座)、生活リズムや健康的な食習慣についての情報を伝える。	随時実施	随時実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	継続	こども若者局	運営支援課	保育所等における食育の充実	保育所等職員	【公立保育所・私立保育園(所)・認定こども園】 食育の一環として保育士が子どもと同じものを食べ、子どもが食べ物に興味や関心を持ち、食べる意欲を育てたり食事マナーに気付かせるような働きかけを行う。	公立保育所は指導食として実施 30か所	公立保育所は指導食として実施予定 32か所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	新規	こども若者局	運営支援課	保育所等における和食に関する取り組みの回数の増加	保育所等入所児童と保護者	・和食文化継承のための働きかけ ・和食献立の月実施提供回数の増加	新規事業	通年実施		○				○	○							○				
87	新規	こども若者局	運営支援課	三課合同 朝食に関する取り組み	保育所等入所児童と保護者	朝食の質の向上のための働きかけ	R6新規事業	随時実施	○	○												○				
88	継続	環境局	家庭ごみ減量課	HP等を活用した食品ロス削減の情報発信	一般市民	食の3Rにつながる情報をHP等で発信することにより、食品ロス削減に関する市民の機運醸成と食の大切さを再発見するきっかけづくりを進める。	年間を通じて、ごみ減量・リサイクルにつながる情報を記事として発信した。	通年で実施																○		
89	継続	環境局	家庭ごみ減量課	食品ロスガイドブックの活用	講座受講者等	「せんだい食品ロス削減ガイドブック第2版」を発行し、講座受講者等への配布、ウェブサイト「ワケルネット」において公開することにより、市民へ向けて食品ロス削減に関する啓発を行う。	「せんだい食品ロス削減ガイドブック第2版」を10月に発行、ウェブサイト「ワケルネット」にも掲載。また市民向け食品ロス削減講座の受講者へ配布した。	市民向け食品ロス削減講座や、そのほか市民向け啓発イベントにおいてガイドブックを配布する。															○			
90	継続	環境局	家庭ごみ減量課	小売店、飲食店等での食品ロス削減	食品関係事業者 一般市民	小売店や飲食店などから発生する食品ロスを削減するため、小売店等から生じる消費期限の近い食品等を消費者に割引いて提供するマッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」を運用する。 また、飲食店等での食べ切りを推進するキャンペーンを展開し、食品ロス削減に向けた意識の啓発を行う。	年間を通じて、マッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」を運用した。(令和5年度実績:協力店舗数31店舗、市内ユーザー数8,546人、食品ロス削減量1,194kg)	通年で実施																	○	
91	継続	環境局	家庭ごみ減量課	フードドライブ	一般市民	市施設と民間商業施設で未使用食品の回収事業を実施し、フードドライブの取り組みに関して啓発する。	回収した食品はNPO法人フードバンク仙台、仙台NPO法人ふうどばんくAGAIN及び仙台市社会福祉協議会へ全量引き渡している。 32か所の回収拠点で実施、食品の回収量は約21,138kg。	通年で実施																	○	

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点								★推進方針								
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1							
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食文化・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食文化・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	品環境負荷の小さい食				の地元食文化・郷土料理			
92	継続	経済局	農林企画課	レクリエーション農園、学童農園設置促進事業	一般市民、児童	市民や子どもたちが「農」と触れあい、体験できる機会の充実を図るための各種農園設置への支援（レクリエーション農園については開設に係る相談等の対応）	学童農園：61農園54校（小学校28、中学校1、幼保等25）で実施	学童農園：各農園4月～2月に2回以上農作業体験実施予定																	
93	継続	経済局	農業振興課	環境にやさしい農業の周知	一般市民	①せんだい農業園芸センターで開催されるせんだい収穫まつりで関連リーフレットを配架し、来園者に対して情報を提供。 ②ホームページで取組に関する情報を提供。	①11月11日(土)、12日(日)にせんだい収穫祭が開催され、関連リーフレットを30枚配架した。 ②仙台市ホームページに「環境にやさしい農業」のページを作成し、環境にやさしい農業生産の取組及び堆肥を利用した化学肥料の低減について情報提供を行った。	①せんだい農業園芸センターで開催されるせんだい収穫まつりで関連リーフレットを配架し、来園者に対して情報を提供。																	
94	継続	経済局	農業振興課	地産地消推進ロゴマーク「とれたて仙台」	一般市民	イベント等で地産地消推進ロゴマーク「とれたて仙台」を活用し、仙台産農産物のPRを図る。	販売会開催回数：14回 広報物制作数：12種 使用申請承諾件数：7件	地産地消月間（11月）を中心に、啓発イベントを実施予定																	
95	継続	経済局	農業振興課	地産地消機会創出のための情報発信	一般市民	ホームページやSNSを活用し、市内産農産物などに関する情報を発信し、消費拡大を図る。 ①ホームページで、生産者取材や市内産農産物を使ったレシピを掲載するほか、事業の広報等を行う。 ②SNS（Instagram）で、生産者取材、販売店や直売イベントの広報のほか、市内産農産物やレシピ等の紹介を行う。 ③市内産農産物の情報を広く発信するイベントを11月に開催する。	①ホームページ ・サイトを訪れたユーザー数：14,271名 ・サイトへの訪問数：36,467件 ②Instagram ・記事投稿数：210回 ・フォロワー数：2,126名 ③とれたて仙台フェア 【会場】Route227's Cafe（ほか市内各地） 【期間】11月1日～11月30日 【内容】 ・仙台産農産物を使った特別メニューの提供 ・1か月間「とれたて仙台」地産地消月間として、多様な主体による取組みを推進し、市全体で地産地消の機運を醸成を図り、より多くの消費者に届く情報発信を実現した。	通年 ①ホームページは随時更新を行う。 ②SNS（Instagram）は週2～3回程度の頻度で記事投稿を行う。 ③とれたて仙台フェア：11月1日～11月30日																	
96	継続	経済局	農業振興課	R5：米と米粉の活用促進事業 (R6：仙台産農産物の認知向上に向けたイベント)	一般市民	消費量が低迷する米の活用、また、高騰する小麦粉に代わりうるものとして米粉の需要を喚起するため、米と米粉を活用促進する事業を実施する。 ①仙台産の農産物を提供する飲食店や直売所において、スタンプラリーを開催する。 ②仙台産の米・米粉及び農産物を使用した料理教室を開催する。 ②仙台産米粉の料理教室 【会場】せんだい農業園芸センター 加工棟 【開催日】8月26日（土） 【参加者数】15名 【内容】仙台産の米粉と野菜を使い、ピザやキャロットケーキを作る料理教室を開催。	①とれたて仙台カレースタンプラリー 【会場】市内14店舗 【期間】8月1日～8月30日 【応募者数】93件 【内容】仙台産の米・米粉及び農産物を使用したカレーを提供する飲食店において、1か月間スタンプラリーを開催。スタンプを3個集めて応募はがきを郵送すると、抽選で仙台産の米に関連する賞品が当たる。 ②仙台産米と野菜のカレー料理教室 【会場】エル・パーク仙台 食のアトリエ 【開催日】8月20日（日） 【参加者数】19名 【内容】仙台産米と野菜を使い、スパイスカレーを作る料理教室を開催。	①とれたて仙台スタンプラリー：10月1日～11月30日 米だけでなく、仙台産農産物全体の地産地消を推進するイベントを開催予定。																	

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針					
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1							
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食料・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食料・旬の食料	食品ロス削減	環境負荷の小さい食	品環境の周知	環境負荷の小さい食	こと	その他食育に関する	多様な対応	的(組織横断)	日時代へ対応(新たな)	
97	継続	経済局	農業振興課	仙台市旬の香り市	一般市民	仙台市内の生産農家が直売をする ①仙台市勾当台公園カフェ前 ②せんだい農業園芸センターみどりの杜	新型コロナウイルス感染症対策をしながら予定通り開催した。 ①4～11月まで計16回開催 ②4～10月まで計3回開催	①4～11月まで計16回開催 ②5,6,9,10月の計7回開催																	
98	継続	経済局	農業振興課	地産地消イベント開催	一般市民	・仙台産農産物を使った料理教室や生産現場の見学会等を開催し、地産地消への関心を高めてもらう。 ①仙台産野菜を使った料理教室 夏：8月10日(木) 仙台産夏野菜を使った料理教室開催 11人参加 冬：2月25日(日)農と触れ合う親子イベント 小学生親子7組18人参加 ②生産現場見学会 11月18日(土)西部コース開催 小学生親子2組6人参加 11月25日(土)東部コース開催 小学生親子6組13人参加 ③栽培・収穫体験講座 播種：8月26日(土)開催 小学生親子6組13人参加 収穫：10月21日(土)開催 小学生親子5組9人参加		①仙台産野菜を使った料理教室 夏～冬(年3回予定) ・1回目：8月24日(土) 農と触れ合う親子イベント～エダマメをおいしく食べよう～ 募集：小学生親子6組程度 ・2,3回目 詳細未定 ②生産現場見学会 夏～秋(年2回予定) ・1回目：8月17日(土)夏野菜コース開催 募集：小学生親子7組程度 ・2回目 詳細未定 ③親子栽培・収穫体験講座 夏～秋(播種・収穫各1回予定) ・播種：8月25日(日)開催 ・収穫：10月20日(日)開催 募集：小学生親子6組程度																	
99	継続	経済局	農業振興課	せんだい収穫まつり開催	一般市民	・せんだい農業園芸センターにて開催 ・生産者と消費者等の相互交流を図るためのイベント	11月11日(土)・12日(日)開催 来場者数：2日間延べ10,209人	11月9日(土)・10日(日)開催																	
100	継続	経済局	農業振興課	農食ビジネスモデル構築事業	一般市民	生産者、流通事業者、飲食店等と連携し、生産地と消費地の近さを活かした流通モデルを構築することにより、枝豆をはじめとした地元の農産物の高付加価値化、消費拡大を図る。	・今朝採り枝豆：飲食店提供52店舗、量販店・小売店提供33店舗 ・今朝採りとうもろこし：飲食店提供6店舗	取扱う農産物の流通時期に実施予定																	
101	継続	健康福祉局 経済局	生活衛生課 農林企画課	食品の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・農水産物、畜産物等の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	【経済局】 ・実施期間 4～10月 ・検体数 20(林産物)	【経済局】 ・予定実施期間 4～10月 ・予定検体数 20(林産物)																	
102	継続	経済局	中央卸売市場管理課	NHKテレビ「もりすた!」	一般市民	仙台市中央卸売市場で取り扱う旬の食材と、その食材を生かした美味しい食べ方を紹介する。	毎週1回放送	R5と同様に実施																	
103	継続	経済局	中央卸売市場管理課	小学校、一般市民などの市場見学への対応	一般市民	【仙台おさかな普及協会・やさい・くだもの普及委員会】 ・食品流通の仕組みと市場の役割について理解を深めてもらうため、一般市民や小学生親子に中央卸売市場内を見学してもらう ①一般見学 ②夏休み親子市場見学会	①、②について実施 ツアー企画の実施	①、②についてR5同様に実施予定 ツアー企画は増加の予定																	

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針						
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他	ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1							
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	地元食材・旬の食材	食品ロス削減	環境負荷の小さい食	品物の周知				環境負荷の小さい食	その他食育に関する		
104	継続	経済局	中央卸売市場業務課	保育所等サンマ教室への協力	①保育所等入所児童 ②中学生	【仙台おさかな普及協会】 ①おさかな普及協会が、保育所等に出向き、子供達が、魚食に対する興味を持ったり、関心を深めてもらえるよう、子供達にサンマの炭火焼を体験させる ②おさかな普及協会が、中学校に出向き、生徒達が魚食に対する興味を持ったり、関心を深めてもらえるよう、生徒達にサンマをおろしてつみれ汁を作ることや、サンマの炭火焼を体験させる	①実施時期 10月、回数 1回、園児 200名 ②依頼が無かったため未実施。	10月頃実施予定																	
105	継続	経済局	中央卸売市場業務課	生産者による出前授業への協力	小学生	【農業協同組合・仙台あおば(株)・やさい・くだもの普及員会】 小学校の授業の一環として、生産者が小学校に出向き、農産物等の生産・流通現場について直接子供たちに話をすることにより、食の大切さを伝える。	①実施時期 7月～R6.2月、回数 3回(インフルエンザ流行のため1校中止、生徒合計146名)	7月～R7.2月頃実施予定																	
106	継続	教育局	健康教育課	学校給食フェア	一般市民	・給食メニュー提供及び資料展示	令和6年1月15日から19日に実施。	未定																	
107	継続	教育局	健康教育課	「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的施策の取組	小・中学生	・今後5年間にわたって取り組む「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的な施策に学校・家庭・地域・関係機関の連携を基盤とし、取り組んでいく。	各学校において、健やかな体の育成プランに基づき、食習慣・運動習慣・生活習慣に関する指導の実施に努めた。	健やかな体の育成プラン2024に基づき、随時実施																	
108	継続	教育局	健康教育課	健康実態調査	小・中・高校生	・発育状況・疾病及び体力・運動能力、食習慣についてその実態を把握し、分析検討を加え、もって児童生徒の健康と体力の増進を図る。	10月末までに健康実態調査を実施	10月末までに健康実態調査を実施																	
109	継続	教育局	健康教育課	市民対象の食育に関する講演会の実施	学童期の保護者、市民、学校職員	家庭・学校での「食育」の実践に関する講演会を実施し、保護者・学校・地域における食育に関する意識を高める。(学校職員対象の研修会を市民にも開放)	健康教育研修会「仙台っ子健康セミナー」(令和5年8月3日)	健康教育研修会「仙台っ子健康セミナー」(令和6年8月1日)																	
110	継続	教育局	健康教育課	食物アレルギー研修会	学校職員	・食物アレルギーに対する正しい知識を深めると緊急時の対応についての研修会を実施する。 ・「エビペン@」を処方された児童生徒がいる学校において研修会を実施する	食物アレルギー研修(令和5年5月15日)。参加者: 教職員・給食センター職員193名。	食物アレルギー研修(令和6年5月8日、令和6年12月20日)																	
111	継続	教育局	健康教育課	調理講習会in学校給食センター	小学生とその保護者	【学校給食センター】 ・学校給食センターの見学や調理実習を通じて、食の大切さを学ぶ機会を提供。	令和5年度は中止。	夏休みに市内在住の親子10組20名を対象に実施。																	
112	継続	教育局	健康教育課	学校給食を生きた教材として活用した食育の推進	児童生徒・保護者	【小・中学校】 ・給食の時間における食に関する年間指導に基づき、地域の郷土食や行事食を提供することを通じて、地域の食文化や伝統に対する理解を深め、食への関心を高める。併せて保護者へも献立表や給食だよりを配付し、家庭における食育を促す。	各学校において、指導計画に基づき、給食を生きた教材として活用し、食に関する指導の実施に努めた。	各学校において随時実施。																	
113	継続	教育局	健康教育課	「せんだいっ子給食月間」	児童生徒	・6月に「せんだいっ子給食月間」を設け、地場産物の活用状況についての調査を行う。	6月に地場産物の活用状況調査を実施。	6月の「せんだいっ子給食月間」で、地場産物の活用状況調査を実施。																	

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針		
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ	
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1				
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食文化・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食文化・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	品環境負荷の小さい食				品環境負荷の小さい食
114	継続	教育局	健康教育課	ホームページでの情報発信	一般市民	・学校、仙台市教育委員会のホームページで地場産物活用献立の紹介などを随時発信する。	ホームページで地場産物活用献立の紹介などを随時更新した。	随時実施。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
115	継続	教育局	生涯学習課	親子食育講座	小学生とその保護者	・子供の基本的な生活習慣の確立と生活リズム改善を目的として、栄養士等を講師とした「食育」に関する講話・調理実習を内容とする講座を行う（各小学校の社会学級やPTA等に委託）	18校で実施（のべ実施回数32回、のべ参加者数878人）	令和6年4月～令和7年1月実施予定	○	○										○		
116	継続	青葉区	家庭健康課	若い世代の健康づくり支援事業	専門学校の学生	・ニュースレター（NL）とホームページによる健康づくりの普及啓発	専門学校23校にメールで年2回、うち食に関するテーマで年1回ニュースレター送付	専門学校23校にメールで食に関するテーマで年2回ニュースレター送付	○	○	○										○	
117	継続	青葉区	家庭健康課	幼児食相談会	概ね1歳～1歳4か月児と保護者	・食育や幼児食についての個別相談会	年5回（6,8,10,12,2月）開催13件	年5回（6,8,10,12,2月）、対象を1歳～2歳に拡大して実施。	○	○	○	○										
118	継続	青葉区	家庭健康課	マミーズクラブ同窓会での啓発	母親教室卒業生（乳児の保護者）	・授乳中の母親の食事について講話と資料配布	年6回15名参加	年6回開催。	○	○												
119	継続	青葉区	家庭健康課	育児相談会「まめっこの会」	1歳までの乳幼児と保護者	・育児相談 ・育児の情報提供など	育児相談会での栄養相談 年6回28件	年6回開催。	○	○	○	○										
120	継続	青葉区	家庭健康課	働き盛り世代の健康支援事業	児童と保護者	・市民センター、学校との連携による健康教育	・みんなで子育てフェスタにてベジスコア測定と啓発 225世帯 ・衛生講習会等で啓発チラシ配布 256枚 ・健康教育：職域2件 延36名、子育て世代 3件 23組40名	職域・子育て世代への健康教育。衛生講習会でミニ講話、啓発資料配布。	○	○												
121	継続	青葉区	家庭健康課	生活習慣病予防教室	HbA1c要指導者	・糖尿病発症予防のための教室を個別相談会形式で実施 ・対象者に啓発資料送付	35～64歳特定保健指導非該当、HbA1c要指導の439名に個別相談会の案内と啓発資料を送付。相談会 11名参加	同条件で抽出した者に啓発資料を送付。個別相談会の日程は設けず月1回実施している健康相談の日程を案内する。	○	○												
122	継続	青葉区	家庭健康課	あおば健康づくり講座	一般市民	・健康づくり啓発普及のための講話 ・健康づくりのための個別相談（再掲）	講座 2回 延21名 個別相談 延14名	健康講座年6回開催(食に関する講話1回予定)		○												
123	継続	青葉区	家庭健康課	常備菜レシピ作成事業	幼児から高齢者	・市民協働で作成した、常備菜レシピ集を使用したバランスの良い食事摂取についての普及啓発。 ・地域団体と共催の講座にてレシピの普及啓発。 ・依頼のあった団体に向けて、健康教室を実施 ・HP掲載（随時） ・管内専門学校への普及啓発 ・当課事業（母親教室）にて、講座や講話を実施	常備菜レシピを活用した健康教育 講座1回参加者計18名（働き盛り世代の健康支援事業健康教育の再掲） 啓発資料の配布計845部	常備菜レシピ集を活用した調理実習の講座を実施予定。		○											○	

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針					
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ				
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1							
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品の周知の小さい食	環境負荷の小さい食				ことその他食育に関する			
124	継続	青葉区	家庭健康課 宮城総合支所保健福祉課	食育情報交換会	認可保育所、認定こども園、小規模保育事業施設、認可外保育施設、企業主導型保育実施施設、事業所内保育施設の食育担当者等	食育に関する講話、事例発表、情報交換等	7/20開催。 22施設23名参加。 幼児期の肥満をテーマに講話とグループワークを実施。	引き続き幼児の肥満をテーマに事例発表とグループワークでの開催を予定。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
125	継続	青葉区	宮城総合支所保健福祉課	産後交流会	乳児の保護者	離乳食と家族の食生活についての講話	実施回数 3回（年12回のうち3回） 参加 60組	年間3回予定 （事業回数 年12回のうち食生活の講話を3回）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
126	継続	青葉区	宮城総合支所保健福祉課	子育てネットワーク会議	保育施設所、幼稚園、児童館、市民センター、小学校、学校支援地域本部、主任児童委員、社協等	子育てネットワーク会議の中で情報提供を行う	2回 42機関参加	1回開催予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
127	継続	青葉区	宮城総合支所保健福祉課	西部地区の健康づくり	基礎健診・特定健診集団健診受診者等	宮城総合支所管内西部地区で行う集団健診や集団健診事後指導の機会に、健康教育・普及・啓発を実施。口腔機能向上・栄養・運動と1年毎にテーマを変えて、3年間地域関係機関と連携しながら実施	R5は口腔機能向上の内容で実施	R6は栄養をテーマに実施。 集団健診時の啓発展示 9月予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
128	継続	青葉区	宮城総合支所保健福祉課	健康づくり相談 基礎健康診査事後指導	一般市民、健診受診者等	健康づくりのための食生活相談	7件実施	健康づくり相談 年6回実施予定 （基礎健診事後指導含む）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
129	継続	宮城野区	家庭健康課	動画による情報発信	乳幼児とその親	①BCG接種来所者に向けて離乳食開始～1か月頃の進め方についての動画放映 ②1歳6か月児健診・3歳児健診来所者に向けて幼児期の肥満と生活習慣についての動画放映	・BCG接種来所者に向けた動画放映 年6回 ・幼児健診来所者に向けた動画放映 年60回	BCG接種来所者に向けて離乳食開始～1か月頃の進め方についての動画放映	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点								★推進方針				
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他	ア	イ	ウ
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1			
130	継続	宮城野区	家庭健康課	おやつレシピコンテスト	子育て中の保護者とその子ども 専門学校 の学生	・専門学校と連携し、親子と一緒に調理できる、野菜を使ったおやつレシピのコンテストを開催。 ・入賞レシピをホームページや関係機関、イベント等で配布。 ・作り方動画の発信。	・5作品応募 ・審査会（食育サポーター2団体3名、地域活動栄養士2名）、表彰式（食育サポーター2団体3名、地域活動栄養士2名、のびすく宮城野職員2名）参加 ・月間事業等でレシピ配布80部 ・子育て支援機関への食育啓発カード配布 84施設 6,105部 ・調理動画再生数317回 ・ホームページ閲覧数371件	R5と同様に実施	○									○			
131	継続	宮城野区	家庭健康課	適切な食習慣についての啓発	児童とその親	地域の児童館主催の朝ごはんを提供する「朝カフェ」にて朝食に関するリーフレット、むし歯予防リーフレット、歯ブラシを配布、飲み物の糖分量パネルなどの展示	2回 76部配布	R5と同様に実施	○	○	○								○		
132	継続	宮城野区	家庭健康課	食育サポーターの活動支援	食育サポーター	①食育サポーターの研修 ②食育サポーターの活動の場の提供 ③市民に向け活動内容の紹介等	・スキルアップ研修（1回3団体10名参加） ・おやつレシピコンテスト審査員（2団体3名参加） ・食育サポーター考案レシピの配布（計114部）	R5と同様に実施											○		
133	継続	宮城野区	家庭健康課	若い世代の健康づくり支援事業	専門学校の学生	・学校を訪問し、健康課題など状況を把握する ・リーフレット、学校の掲示板やメール等を活用した食育や健康づくりの啓発	対象校10校3,640名に、啓発資料送付年4回のうち、2回食育の内容を発信（計7,280部）	10校へ啓発資料送付年3回のうち、2回食育の内容を発信予定	○	○	○								○		○
134	継続	宮城野区	家庭健康課	食育情報交換会	認可保育所、認定こども園	食育に関する講話、事例発表、情報交換等	1回19施設20名参加	R5と同様に実施	○	○	○								○		
135	継続	宮城野区	家庭健康課	学齢期健康づくり事業	児童・生徒、保護者	児童館や小学校・中学校と地域の健康課題を共有し、生活習慣改善に向けた教室等と一緒に企画し実施する。	7回延べ381名（小学校4回、中学校2回、児童館1回）	R5と同様に実施	○	○	○								○		
136	継続	宮城野区	家庭健康課	学校保健・地域保健懇談会	小・中学校の養護教諭、市民センター社会教育主事	児童・生徒の健康問題や健康教育の取り組みに関する情報交換、連携方法の検討	年2回（①鶴ヶ谷地区小・中・児童館対象：4施設5名参加、②区内小・中学校対象：9校10名参加）	R5と同様に実施	○	○	○								○		
137	継続	宮城野区	家庭健康課	健康情報の提供	タクシー事業者、理美容組合員	職員や顧客向けの健康情報の提供（掲示物等）	年12回のうち、栄養関係情報提供3回75か所（計225部）	R5と同様に実施		○	○										
138	継続	宮城野区	家庭健康課	健康生活講座	一般市民	健康づくりのための食生活講話、演習	・高血圧をテーマとした4回連続講座のうち食事についての講話（1回、11名参加） ・骨粗鬆症検診事後指導（1回7名）	・糖尿病をテーマとした4回連続講座のうち食事についての講話1回 ・骨粗鬆症検診事後指導1回	○	○	○								○		
139	継続	宮城野区	家庭健康課	幼児健診事後指導教室（うさぎ、こぐま）	乳幼児の保護者	1歳6か月児健診事後指導教室（うさぎ）、2歳6か月児歯科健診・3歳児健診の事後指導教室（こぐま）での幼児期の健康的な食生活についての講話と相談	こぐま 1回 7名	うさぎ 2回、こぐま 2回		○											

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針		
									1 健康				2 食文化		3 環境			4 その他	ア	イ	ウ	
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1				
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する				
149	継続	太白区	家庭健康課	幼児食育推進連携事業	幼児とその保護者	幼稚園等で幼児及び保護者双方を対象に食育通信発行またはPDFデータでの送付、食育DVD上映、食育通信に連動したレシピ動画の啓発等をパッケージ化した野菜食育プログラムを実施	7施設 3～5歳児延べ703人実施	10施設実施予定	○	○								○	○	○		
150	継続	太白区	家庭健康課	ハロー赤ちゃん	初妊婦	来所による妊娠中の食生活についての集団指導を実施する	集団指導：6回、延87人 個別指導：延3人	集団指導：6回 個別指導：希望者へ実施	○	○	○							○	○			
151	継続	太白区	家庭健康課	地域と共に育む子どもの健康づくり事業	幼児・児童と保護者	幼児、児童に対して、食生活、歯と口、防煙をパッケージ化した人形劇のDVDを活用し、朝ごはんとおやつについて啓発。保護者向けパンフレット配付	8施設(保育園4、こども園2、児童館2) 延298名	児童館・保育施設95施設に郵送にて案内し、希望施設に実施予定	○	○	○								○	○		
152	継続	太白区	家庭健康課	生活習慣改善に向けた健康教育	働き盛り世代	事業所で働く方を対象とした生活習慣改善の出前講座の実施。「健康的な食生活、歯と口の健康、防煙」の内容を盛り込み、総合的な健康教育を行う。	1回延40人実施	健康教育希望団体に実施予定	○	○	○								○			
153	継続	太白区	家庭健康課	生活習慣病予防講座(健康づくり講座)	基礎・特定健診要指導者	・生活習慣病発症予防のため、HbA1c5.6～6.4%に該当する区居住の35～64歳を対象として栄養講話、歯科講話、運動講話・実技を集団で指導する	未実施(対象見直しのため)	1クール(2回講座)実施予定 1回目：歯科・栄養講座7/30、2回目：運動講話・実技8/6予定	○	○	○								○			
154	継続	太白区	家庭健康課 秋保総合支所保健福祉課	食育担当者情報交換会	保育所、幼稚園、学校の食育担当者	事例発表、情報提供、情報交換等の開催	太白区役所大規模改修工事のため、会場を確保できず中止	実施会場について検討中	○	○	○							○	○			
155	継続	太白区	秋保総合支所保健福祉課	「食育の日」のぼり設置による啓発	地域住民	庁舎前・地域の中心部国道沿いにのぼりを設置しPR	毎月実施	毎月実施予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
156	継続	太白区	秋保総合支所保健福祉課	秋保くらしの保健室(区民まつりや地域のまつり、イベントでの啓発普及の再掲)	一般市民	乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象とした、生活全般についての相談会、健康づくりに関する情報提供等(包括支援センター、市民センター共催)	10回開催 来所者287名、個別相談84件(内栄養相談 67件)	10回開催予定	○	○	○	○										
157	継続	太白区	秋保総合支所保健福祉課	学校・保育所・地域栄養連絡会	小・中学校栄養教諭・栄養士、支所栄養指導員	食育や健康づくりに関する取り組み、給食管理等についての情報交換	9月開催 5名参加	8月開催予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
158	継続	泉区	家庭健康課	若い世代の健康づくり支援事業	大学生等	①食育月間に合わせ、朝食についての資料を配布。 ②東北生活文化大学との連携により、若い世代向けの啓発媒体を作成し、食育月間や大学祭の食育ブース等での啓発に活用する。	①朝食のポスター配布 8施設 ②大学祭での食育ブースで作成媒体を活用(参加者延べ217名、従事者 学生34名)、ニューズペーパーの作成(実施後のアンケート：ニューズペーパーを作成して行動変容があった学生19%)	①朝食のポスターを配布予定 ②大学祭にて学生作成の啓発媒体を活用。アンケート実施予定(朝食摂取・意識の変化について)	○	○												

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針							
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ						
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1									
									朝食の習慣化	食事栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食料・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食料・旬の食材	食品ロス削減	品環境負荷の小さい食	ことその他食育に関する									
159	継続	泉区	家庭健康課	幼児健診事後指導教室（風の子、わんぱく）	乳幼児の保護者	1歳6か月児健診事後指導教室（風の子）、2歳6か月児歯科健診・3歳児健診の事後指導の教室（わんぱく）での、幼児期の健康的な食生活についての講話と相談	風の子 年2回、わんぱく 年2回 計4回で栄養講話と相談実施	風の子 年2回、わんぱく 年2回 計4回で栄養講話と相談実施予定																			
160	継続	泉区	家庭健康課	児童館等と連携した生活習慣病予防事業	児童館を利用する学童とその保護者	児童館等で飲み物やアイスに含まれる糖分量等の生活習慣病予防啓発パネルを展示 関連資料を配布	飲み物やおやつに関するパネル展示実施 児童センター、児童館、保健センター 計5か所	児童館、児童センター等にて 飲み物やおやつ等に関するパネル展示実施予定	○	○	○																
161	継続	泉区	家庭健康課	子どもを対象とした食育事業	乳幼児小学生	児童館等で乳幼児や小学生を対象に食育講座を実施 保護者向けに関連資料の配布	おやつ、野菜に関する食育講座実施 児童センター 2館 児童計41名	野菜に関する食育講座 実施予定	○	○	○	○															
162	継続	泉区	家庭健康課	生活習慣改善啓発事業	働き盛り世代	①働き盛り世代が集まる市民センターや地域のイベント等における啓発活動 ②衛生課との連携による区内事業者への啓発	①市民センター、地域イベント等 延べ 3回 ②業種別講習会等 7回 延べ 220名	①随時 ②昨年度と同様に業種別講習会等での啓発	○	○	○																
163	継続	泉区	家庭健康課	生活習慣病予防講座（泉ヶ丘地域連携事業）	泉ヶ丘地区居住者	高森地域包括支援センター、泉区社協、仙台市健康増進センター、泉区保健福祉センター連携事業	・関係機関での打ち合わせを全8回実施。 ・9/9（土）ウォーキングイベントを実施。参加者24名。 生活習慣病予防の食生活に関する資料を配布。	同包括圏内で健康づくりイベントを年2回実施予定。	○	○	○															○	
164	新規	泉区	家庭健康課	子どもを対象とした食育	幼児～低学年	泉図書館でのおはなし会とタイアップし、ワークショップを実施する。	令和6年度新規事業	定員20組 野菜を使った野菜のうちわ作りを実施予定					○														
165	新規	泉区	家庭健康課	学齢期の生活習慣病予防（栄養）	学齢期	朝食、おやつ、野菜に関するミニ講話	令和6年度新規事業	防煙教育等とコラボし5分程度のミニ講話を実施予定	○		○																
166	継続	宮城野区 若林区 太白区 泉区	家庭健康課	育児相談	乳幼児の保護者	親が現在の子供の食事内容や与え方等について相談し、子供にあった対応についての確認をし、自信を持って食事づくりができるよう支援をする	【宮城野区家庭健康課】 12回30名（高砂6回16名、岩切6回14名） 【太白区家庭健康課】 21回67名（区役所12回46名、東中田4回8名、茂庭台2回6名、生田3回7名）	R5と同様に実施	○	○	○																○
167	継続	青葉区 太白区 泉区	泉区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	健康づくり啓発事業	みやぎ仙台商工会会員等	みやぎ仙台商工会と連携し、会員に対して健康づくりや生活習慣病予防についてのポスターを送付、会報に記事を掲載	①メタボリックシンドローム予防についてのポスターを会報9月号と合わせて送付 2000部 ②会報9月号に特定健診結果について啓発記事を掲載 ③健康出張講座等のチラシなどを商工会管内に設置	【R5と同様に実施予定】 ①健康づくりに関する資料を会報9月号と合わせて送付：2000部 ②会報6月号・9月号に啓発記事を掲載 ③健康出張講座等のチラシなどを商工会管内に設置																		○	
168	継続	宮城野区 太白区	家庭健康課	被災者向け健康情報紙の発行	復興公営住宅居住者等	栄養・健康情報、レシピなどを掲載した被災者向け健康情報紙を復興公営住宅等に配布する。	【宮城野区家庭健康課】 年4回発行 8,136部 【太白区家庭健康課】 年1回発行 516部	【宮城野区家庭健康課】 年4回発行のうち1回、栄養・食事に関する情報発信 【太白区家庭健康課】 R5と同様に実施	○	○	○																

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点										★推進方針		
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1			
169	新規	健康福祉局 子ども若者局 教育局 各区	健康政策課 運営支援課 健康教育課 各区家庭健康課 各総合支所保健福祉課	「朝ブラ！～朝ごはんはプラスワン」事業	保育所入所児とその保護者、小・中・高校生とその保護者、妊産婦から青年期までの一般市民	「朝ブラ！～朝ごはんはプラスワン」を共通の標語として、各施設において、朝食摂取に関する啓発を行う	令和6年度新規事業	・食育推進連携事業キックオフミーティング開催 ・配布資料等に「朝ブラ！」ロゴマークを掲載し、朝食について啓発実施 ・9月「朝ブラ！」強化月間としてポスターの掲示、HPによる朝ごはんのとり方啓発	○	○									○	○	○

No	新規・継続	担当局	担当課	事業名	対象者	事業内容	R5年度実績	R6年度計画	★推進の視点											★推進方針			
									1 健康				2 食文化		3 環境			4その他	ア	イ	ウ		
									1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	4-1					
									朝食の習慣化	栄養バランスのよい	健康な歯と口の維持	安全な食生活	の地元食材・郷土料理	進和食文化の理解促進	の地元食材・旬の食材	食品ロス削減	環境負荷の小さい食	品環境の周知	品環境の周知	品環境の周知	品環境の周知	品環境の周知	品環境の周知
166	継続	危機管理局 市民局 健康福祉局 こども若者局 環境局 経済局 教育局 各区	減災推進課 消費生活センター 高齢企画課 地域包括ケア推進課 保険年金課 健康政策課 生活衛生課 子ども家庭保健課 子ども支援給付課 運営支援課 家庭ごみ減量課 中央卸売市場管理課 中央卸売市場業務課 農業振興課 健康教育課 生涯学習課 衛生課 家庭健康課 保健福祉課	仙台市食育推進ロゴマークの活用	一般市民	関係団体および庁内関係各課において、食育推進に関わる事業において、仙台市食育推進ロゴマークを活用し、周知する。	○仙台市食育推進計画（第3期）の表紙に掲載 【消費生活センター】 ・消費生活講座において、募集チラシにロゴマークを掲載して配布したほか、ホームページの募集記事にもチラシを掲載。（配布枚数1,000枚） ・広報誌「ゆたかなくらし」において、6月、9月、12月、3月（4回）に、食品ロス削減に関する記事にロゴマークを掲載して配布したほか、ホームページにも広報誌を掲載。（発行部数9,000部×4回＝36,000部） 【健康政策課】 ・食育カードに掲載して配布 ・健康政策課SNSでマークの周知を実施（年1回） 【運営支援課】 ・随時使用 【健康教育課】 ・献立に掲載し、ホームページ等で周知を図った。 【青葉区家庭健康課】 常備菜レシピ集、離乳食教室・食育月間資料に掲載（1384枚配布） 【宮城総合支所保健福祉課】 ・食育月間のポスター等に掲載。 ・フレイル予防の啓発資料に掲載。 ・みやぎの食育月間の啓発ポスター等に掲載。 【宮城野区家庭健康課】 ・宮城野区で制作したレシピ・リーフレット等にロゴマークを活用し、パネル展示や児童館訪問にて配布。 ・食育啓発カードに掲載して配布。 【若林区家庭健康課】 ・若林区で作成したレシピやリーフレット等掲載し、パネル展や研修会、料理教室などで配布し、地域のスーパー等にも配架。（1567枚） 【太白区家庭健康課】 ・モーヘジスタートガイド・レシピ、食育動画啓発リーフレット等掲載し、各種事業や関係機関との連携事業、健康教育、パネル展示等で配布（6,525枚） ・食育カード、だてきち啓発リーフレット、ロゴマーク掲載クリアファイルをパネル展示及び連携大学（宮城大学）で配布。（393枚） 【秋保総合支所保健福祉課】 ・食育月間等の啓発ポスターに掲載。 ・健康教育等の資料に掲載し配布。 【泉区家庭健康課】 ・母子保健事業資料、児童館等の食育配布資料、大学生作成のニューズペーパー、健康教育の配布資料等に掲載	【消費生活センター】 令和6年度も継続。食品関連の講座開催時や情報提供の記事と併せて、市民利用施設や関係機関等でロゴマーク入りのチラシ・記事を配布するほか、ホームページにもチラシ・広報誌を掲載する。 【健康政策課】 ・HP掲載および配布用の栄養・食生活分野での健康教育等資料等への掲載 ・レシピコンテスト、大学生の食育プロジェクトでの成果物への掲載 【運営支援課】 ・随時使用 【健康教育課】 ・引き続きロゴマークの活用に努める 【各区家庭健康課・総合支所保健福祉課】 ・R5と同様の実施 ・啓発物への掲載 【健康政策課・運営支援課・健康教育課・各区】 ・「朝プラ！」事業用資料への掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○